

モータ、インバータなどに関する旬な情報を定期的にお届けします！

富士コンポ通信

FUJI COMPONENT NEWS

北米で
必須

交流電力調整器 (APR) 三相APR-Vシリーズ

SCCR 100kA 適合品 追加

北米向け設備投資、
輸出案件に対応。

交流電力調整器として SCCR 100kA 適合は **国内メーカー初!**

特長

- 三相APR-Nシリーズ後継機 **取付互換**
- UL Listed認証 (20~250A)
※直接、盤外配線が可能
- 400V系操作変圧器不要
- 多様な通信対応 **オプション**

用途

電気炉、成型機、半導体製造装置、炭素繊維製造装置など、
抵抗ヒータ制御が必要な機器全般



2024年
7月
出荷開始

ラインアップ

海外規格	入力電圧	定格電流							
		20A	45A	60A	100A	150A	250A	450A	600A
UL (Listed) CE SCCR 100kVA	三相200V	●	●	●	●	●	●		
	三相400V	●	●	●	●	●	●		
UL (Recognized) CE	三相200V							●	●
	三相400V							●	●

SCCRとは? (Short Circuit Current Rating)

短絡事故などが起きた際に流れる事故電流に装置や盤が耐えられる最大電流値のことを指します。日本産業規格であるJIS B9960-1では短絡遮断電流定格と翻訳されています。米国では電気設備の工事基準であるNECなどにより、制御盤の銘板にSCCR値を記載することが義務化されています。米国の施工場所で推定される事故電流値以上のSCCR値に対応していない場合、制御盤もしくは装置の設置ができません。

詳細は富士電機の営業窓口、もしくは富士電機テクニカの営業窓口までお問合せください。

低圧インバータ「シリーズラインアップ拡大」の詳細は裏面へ

低圧インバータ

シリーズラインアップ拡大!!

FRENIC - MEGA (G2) Series

高周波タイプ **登場**

最高出力周波数1,667HzのHFシリーズに加え、新たに最高出力周波数3,500Hzに対応したHTシリーズをラインアップ。工作機械、ドリルによる穴開け加工、鏡面加工など、高速回転が要求される用途に最適。



最高出力周波数

HFシリーズ

1,667Hz

NEW

HTシリーズ

3,500Hz

※本製品は、日本国内においてご使用される場合は問題ありませんが、輸出する場合には、輸出者は外国為替および外国貿易法の定めるところに従い、必要な手続きをとる義務を負いますので、ご留意いただけますようお願いいたします。

※詳細はカタログ(24A1-J-0187)をご覧ください

配線作業の
短縮

省配線化



FRENIC-Ace (E3) Series

Ethernet内蔵タイプ

発売開始

内蔵タイプとオプションカードの
二系統をラインアップ!

産業用途にも普及が進むEthernetに対応し、工場内LANなどのネットワークからの接続が容易に。PLCなどのマスターがモニタするデータの量・取得頻度を増やすことができ、生産品質の安定化のためのモニタリングに利用する多くの運転データをリアルタイムに収集可能。

※詳細はカタログ(24A1-J-0174)またはユーザーズマニュアル(24A7-J-0173)をご覧ください

FE 富士電機株式会社 インダストリー事業本部 ファクトリーオートメーション事業部

〒141-0032

東京都品川区大崎一丁目11番2号(ゲートシティ大崎イーストタワー)

URL www.fujielectric.co.jp/



再生紙を使用しています。